

令和元年度上半期活動報告

— 11月7日 —

11月7日（木）東京アーバンネット大手町ビル東京會館に於いて、午後より開催される理事会に先立ち正・副会長会議を行い、運営内容についての確認と今後の日食協活動についての意見交換を行った。12時より農林水産省食料産業局食品流通課の幹部のご臨席もいただき理事会が開催された。

國分 晃会長挨拶

本日はご多用の中、またご遠方からも、ご参集をいただき誠にありがとうございます。

とりわけ、農林水産省からは公務ご多用の中、食料産業局 食品流通課から福井課長様はじめ幹部の皆様のご来臨を賜り、日頃のご指導と合わせまして誠に有難く厚く御礼申し上げます。

また、本日もご参集の皆様方には、日頃から全国各地におきまして日食協活動に多大なご協力をいただいておりますこと、重ねて心より厚く御礼申し上げます。

今秋の東日本を襲った台風による豪雨でかつてない規模で河川が決壊し、広域にわたり浸水被害が発生しました。農林水産物の被害額は2000億円規模を超えるといわれております。皆様の企業も被災されたところも多かったのではないかと考えております。心よりお見舞い申し上げます。

さて今年の業界の最大の課題であります消費税増税に伴う軽減税率制度への対応ですが、2度の増税延期がありました。行政のご指導をいただきながら入念に準備を進め現段階では受発注を含めて物流面での大きな問題は発生していないように思います。ただ課題は今月からの代金回収、支払い業務が大きなポイントになると思います。それぞれの企業間取引の請求書が新しく区分記載請求書になりますし、レポートにつきましても相互に認識を共有して齟齬の来たさないう適用税率を運用しなくてはなりません。暫くは慣れるまで大変な労力を使う事になります。また準備段階では消費税区分の修正値をメーカー各位にお願いしたところJIIの懸命な努力にもかかわらず登録率が7割から8割に留まり、せっかくの業界インフラが十分に活用できない事態が発生しました。これは裾野が広い食品業界の構造的課題、そこに対する効率的な情報伝達の難しさに起因していると思いますが、4年後にはインボイス制度も始まりますので再度情報伝達のあり方を考える必要があると思います。

また業界協調事業として今期注力して取り組んでいただいております「日食協業界標準入荷受付・予約システム」は愛称を「N-Torus」と決めましてメーカーさんや小売業の皆さんにもご活用いただき、SCM全体での広がりとなって参りました。詳細は後ほど事務局から報告があるかと思いますが今後とも普及拡大のほどよろしく申し上げます。先だって行われたラグビーワールドカップではワンチームという言葉が良く使われておりましたが、結束、団結という意味かと思いますが、業界がワンチームになって大きなパワーをもてるか、そして中間流通業としての卸の存在価値をいかに高められるか、重要なことだと考えております。また来年はいよいよ東京2020



挨拶する國分晃会長

大会となります。オリンピックが7月24日から8月9日までの17日間、パラ
 オリンピックが8月25日から9月6日までの13日間の開催となります。非常に
 長い期間になりますが、この間大会関係車輛や観客の交通需要の影響に
 より道路を含めて交通機関の混雑が深刻化します。道路交通は休日並の
 交通環境を目指すという事で平日の30%減を目標とし会場周辺の交通対
 策が実施されます。本日の資料の中に東京都のTDM推進プロジェクトから
 日食協オリジナル資料として東京2020大会の物流に関する資料を頂戴
 しました。今後これ以上の交通規制に関する資料の公開は予定がないそう
 ですので、この資料を活用してメーカーさんとは商品調達の確認、小売業
 さんとは配送に関する打ち合わせを充分やっていただき東京2020大会用B
 CPを作成して万全の体制で臨んで頂きたいと思えます。

そのほか今日は、皆様上半期の活動状況をお聞き届けの上、下半期に対してのご指導をお
 願することになりますが、ご審議ほどよろしくお願ひします。

最後に、日本のGS1の（JANコード）運営団体である一般財団法人流通システム開発センター
 から永年に亘り当センターの流通システム化推進事業に協力した貢献によりまして弊協会が顕彰
 を12月に受けることになりましたのでご報告申し上げます。

以上、はなはだ簡単ではございますが、開会のご挨拶とさせていただきます。

理事会議事録

開催日時 令和元年11月7日（木） 11時30分～14時00分
 場 所 LEVEL21 東京會館 シルバールーム
 東京都千代田区大手町 2-2-2 アーバンネットビル21階
 理事総数 23名 監事総数 2名
 出席理事数 21名 出席監事数 2名
 議 案 第1号議案上半期の事業活動報告及び下半期事業活動に関する件
 第2号議案その他
 開 会 奥山専務理事の司会により開会、はじめに配布した資料を確認、続いて國分晃
 会長より開会に当たり挨拶があった。

続いて司会者より本日の来賓者を紹介する。

農林水産省食料産業局食品流通課	課長	福井 逸人 様
同じく	課長補佐	平野 靖幸 様
同じく（当社担当窓口）	係員	石黒 梓 様



理事会で挨拶する農林水産省食料産業局食品流通課長 福井逸人氏

引き続き来賓を代表し、農林水産省食料産業局食品流通課 福井課
 長より挨拶があった。

出欠状況	理事総数 23名	出席理事 21名	欠席理事 2名
	監事総数 2名	出席監事 2名	出席計 23名

司会者が資料に基づき出欠状況を報告、会の成立とともに定款第31条第1項の規定に則り國分会長に議長をお願いした。

これを受けて議長は議事に入った。

第1号議案 上半期の事業活動報告及び下半期事業活動に関する件

議長は第1号議案について報告するよう事務局に命じた。

報告に際し奥山専務は、定款第22条5項に規定されている会長・副会長及び専務理事の職務遂行状況報告について当理事会における事業報告をもってこれにあてる旨を説明し、続いて以下の事項を通して報告した。

- 1 会員動向
- 2 消費税軽減税率制度に関するQ&A（個別事例編）の改定について
- 3 既存品の消費税区分値修正に関するお願いの件
- 4 令和2年度税制改正等に関する要望書について
- 5 リードタイム延長化に伴う対応についてのお願いの件
(小売業事業団体様、賛助会員企業各位、日本即席食品工業協会様)
- 6 商品情報登録タイミングの早期化に関するお願いの件
- 7 N-Torusの稼働状況について
- 8 HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の手引書について
- 9 東京2020大会に向けての物流対応について
- 10 フードディストリビューション2019の開催結果について
- 11 2019年低炭素社会実行計画に関する調査票の提出について
- 12 食品ロス削減に向けた納品期限緩和の取組状況と今後の展開について
- 13 統一取引先コードについて
- 14 上半期収支決算報告

続いて議長は 升本監事に対し、14「上半期収支決算報告」に関する監査報告を求めた。

升本監事は10月31日に事業活動の報告を受け、会計帳簿とそれに関する帳票・証憑について調査を実施、対象事業期間の計算書類及び付属明細書について、すべて法令並びに定款に従い適正に処理され、法人の財産及び損益について正確に示していることを認めたと報告した。

ここで議長は、まず会員の動向に関し、報告された入退会の内容について了解かを尋ねたところ、満場異議無しとの声と拍手をもって承認された。

続いて上半期収支決算報告の内容について、質問、意見等を求めたが、満場異議無しとの声と拍手をもって承認された。

第2号議案 その他

議長は第2号議案「その他」に関し、理事各位から発表事項はないか尋ねたところ、森山代表

理事より以下の助言があった。

東京2020大会関連情報のホームページ掲載に当たっては、マラソン・競歩の会場変更など、すでに内容が変更された部分もあるので、但し書きを添えるなど、誤解を与えぬように配慮してほしい。

次に議長は事務局に対して、報告事項があれば報告するよう指示、事務局から今後の主なスケジュールについて報告があった。

理事会	令和2年3月26日（木）
理事会（書面決議）	令和2年4月
理事会及び定時総会	令和2年5月28日（木）

これをもって議事のすべてが終了したので議長は理事会の終了を宣した。



理事会 会場